



東海村大規模盛土造成地マップ

東海村では谷間や斜面に広範囲の造成を行った地区の把握をするため、調査を実施しました。その調査結果を大規模盛土マップとして公開しています。盛土造成地が身近に存在するかどうかを知っていただく目的で作成したものです。

～安心・安全なまちづくりを目指して～

近年の大地震では、大規模盛土造成地で滑動崩落（地震などにより盛土の滑りだす力とその滑り面に対する最大抵抗摩擦力を上回り盛土が地滑りの変動が生じる）が発生し、多くの宅地被害が生じました。今後も大地震の発生が予想され同様の被害が想定されることから住民の皆様の安全を確保するため、国において「大規模盛土造成地の滑動崩落対策推進ガイドライン」が示されました。

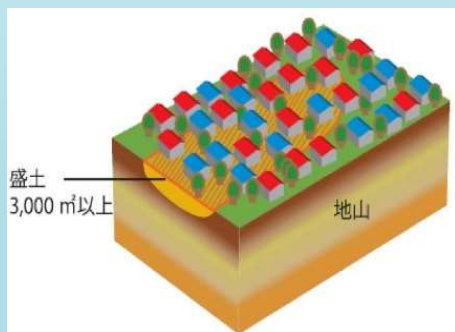
このマップは村民の皆様が身近な大規模造成地の位置を把握し、今後の地震による防災意識を高め災害の未然防止につなげることを目的として公開するものです。

～大規模盛土造成地とは？～

『大規模盛土造成地』は下記に定義される2種類の型があります。

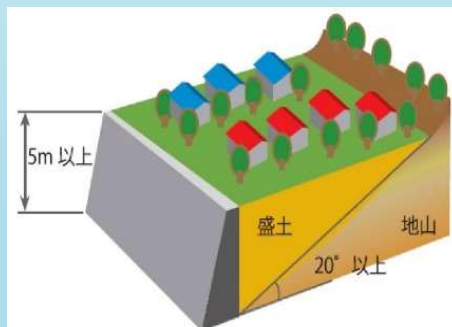
① 谷埋め型大規模盛土造成地

谷を埋め立てた造成地で、
盛土の面積が3,000㎡以上のもの



② 腹付け型大規模盛土造成地

傾斜地に盛土した造成地で、
地山（造成前の原地盤）の勾配が20度以上、
かつ盛土の高さが5m以上のもの



（国土交通省「大規模盛土造成地の滑動崩落対策推進ガイドライン及び同解説」より）

【宅地の耐震化に関するホームページ】

▼宅地防災／国土交通省

<http://www.mlit.go.jp/toshi/web/index.html>

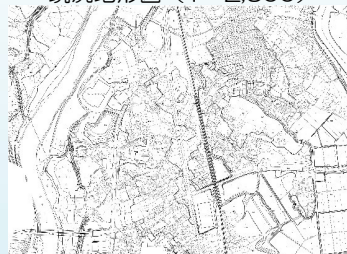
▼我が家の擁壁チェックシート／国土交通省

https://www.mlit.go.jp/toshi/toshi_tobou_tk_000067.html

～大規模盛土造成地マップ作成方法～

基礎資料収集

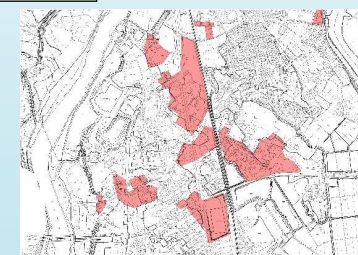
現況地形図（1：2,500）



空中写真（1：10,000）



盛土造成地の位置の把握



マップの作成は、宅地造成前の写真と宅地造成後の地形データの新旧のデータをコンピュータ上で重ね合わせ、造成後の高さや勾配、面積がガイドラインで該当するものに対して抽出します。

盛土造成地の規模の把握

大規模盛土造成地の抽出

- ※地震が起きた場合、マップに示されている箇所が必ずしも危険というわけではありません。地下水の処理と盛土の締め固めが適切に行われている場合は安全であると考えられます。
- ※マップを作成するために使用した造成前の地形図等は必ずしも精度が高くないため、誤差が含まれることを考慮しての縮尺としています。
- ※大規模盛土造成地内の土地ということでは何か特別な手続きが必要になることはありません。また、宅地開発や建築を行う場合でも特別な手続きが加わるということはありません。

【問合せ先】東海村建設部都市政策課

〒319-1192 茨城県那珂郡東海村東海3丁目7番1号

電話：029-282-1711 FAX：029-287-0658

ホームページ：<http://www.vill.tokai.ibaraki.jp/>